

日本平和委員会発行
2009年10月5日号付録
1950.12.16 第3種郵便物認可
郵便振替 01240-1-1713
E-mail heiwaoka@nifty.com

平和新聞

岡山版

編集 岡山県平和委員会
〒700-0905
岡山市春日町 4-26 地方自治会館内
TEL 086-224-3787, FAX 086-224-3785
<http://homepage2.nifty.com/heiwaoka/>

高知ピースエッグ行ってきました!

6人の青年が平和の仲間に



ピースエッグ2009 in 高知が9月21日(月・祝)から23日(水・祝)の3日間、高知県立香北青少年の家で開催されました。

岡山からは、12名(運転手を含み)が参加しました。メイン企画では、神戸女学院大学教授の石川康宏さん

から「平和に生きる権利 平和をつくる努力一人間らしい生活の権利にもふれて」というテーマでお話を聞きました。オバマ大統領が核廃絶を訴えた背景や、民主党政権の誕生、これまでの世界と日本の流れの中で、私たちが憲法をかかげはたらきかけていく事。独習をして学び、周りの仲間たちと行動していく事が大切だと話されました。

分科会では6つに分かれ学び、全体交流会やキャンプファイヤーでは交流をし、グループトークでは各班が語りあい。最終日の班宣言では、それぞれの班が3日間を通して学び感じ話した事を、率直に伝えられる良いものになりました。ピースエッグに参加して、これから平和運動をしたいと6人の青年が会員になってくれました。

活かせ憲法!守れ9条!岡山のつどい



この一年間が憲法運動の正念場

9月19日、岡山県の50もの9条の会が集まった実行委員会主催の「活かせ憲法!守れ9条!岡山のつどい」があり、1000人の参加で成功しました。きたがわてつさんの歌で始まり、藤本義一氏のトーク、小森陽一氏の講演ととても盛りだくさんの企画でした。

小森陽一氏は90-94年にかけての政権交代の歴史と、今回の政権交代の類似点、50年代の北朝鮮を巡る日本と世界との関係の類似点をたった一時間で駆け足で説明して、「今がいろんな悪法を無くすチャンス。そして、(参議

院選挙までの)この一年間が憲法運動の正念場だ。」と訴えました。「小沢も鳩山も根っから改憲論者、いまこそ、「攻め」のとき。九条を守り、活かすことを軸に、憲法の各条文を現実化する草の根の運動を大きくして、どれだけ政府の方針を一年間で左右させるかが、これからの日本の未来を決します。」ということを熱く語りました。

日米軍事同盟打破、基地撤去

09年 **日本平和大会** in 神奈川

12月11日-13日

バスで行こう!

問い合わせ申し込みは県平和委、県労会議へ

日本原基地調査

11月15日(日) 午前11時集合

情勢報告等のあと車に乗り合わせて演習場内を調査します

集合場所: 森藤学習塾(奈義町豊沢 TEL:0868-36-3280)

* 駐車場が少ないので、車は乗り合わせでお越し下さい。

参加費: 資料代300円

主催: 2009日本平和大会 岡山県実行委員会

連絡先: 岡山県平和委員会

TEL:086-224-3787 FAX:086-224-3785

紙面の都合で、一部文章を編集しています。御了承下さい。

・Nさん

このピースエッグのよいところはグループトークの時間がたつぷりあって語り合えることでした。今回は平和について活動していたり、熱い想いを持っている高校生や学生さんが多く参加して、たくさんパワーをもらいました！

最後の班宣言ではみんなの思いが一つに繋がった！と感じました。

・Iさん

3日間通してみんなと繰り返し話しあう中で、とても大切なことを2つつかむことができました。

1つは、自分の小ささ、狭量さです。自分とは意見や表現のしかたが違う人、コミュニケーションのとおり方が違う人などをなかなか受け入れられない自分を発見し、「自分って小さいな。」と思い、今の自分の容量を知ることができました。それは、なかなかつらいことでもありました。私は、人としても、今の仕事の上でも、いろんな人や考えを受け入れられる自分でいたい

09高知ピースエッグ 感想集

と思つてやつてきたからです。

同時に、違うことをおもしろいと感じ、違うからこそ知りたいと思う自分もいました。そして、最終日の班宣言にむけて、違う個性がぶつかりあい混ざりあうことが、どんなに個人の想像の範疇を超えた素敵なものをつみだすのかを実感することができました。一人ひとりが違うということが素晴らしいというあたり前のこと、意見がひとつになるのがよいのではなく、思いや方向性が一致することが大切という大事なことを、まさに体感しました。ずっと深いところの考えをおしえてほしいと思つていた班のメンバーが、最後に自分の思いを話してくれた時には、感動で鳥肌がたちました。そして、「こういうことが、自分のやつていきたいことなんだなあ。」と、強く感じました。

・Tさん

24年間生きてきた中で、平和についてこんなに真剣に考えられる場所って今までなくて、とても新鮮でした。

平和とはそもそも何なのか？自分が思う平和とは？

答えは十人十色で、全国の仲間と平和についての考えを共有出来る心地よい時間でした。勿論、難しい問題・平和な世界にする上でのこれからの課題などたくさんありますが、今の自分が平和の為に出来る事を前向きにやつていきたいと思えます。

もっと平和について理解をして、自分の平和への考えを深めてラフ&ピースな世界を作りたい☆

・Mさん

今回の Peace Eggs の開催地は、大好きな四国☆高知！
テーマは「あなたが大切」でした。その通りの温かい雰囲気の日間でした。

平和ってなんだろう…という問に対して、高知で見つけた答のひとつが、まさに「あなたが大切」って見える世界のことでした。一人ひとりの人間が大切。すごくシンプルだけど、日常でも忙しさを、辛さに紛れて忘れてしま



グループトーク！

こともありま。まして、戦争や競争の中では「人間が大切」なんて置き去りにされてしま

・Iくん

ピースエッグにはじめて参加しました。3日間の感想は率直に、「大いに成長できた」と言えると思えます。学習と交流が力になると改めて感じる事ができました。

知識を得るにより自分自身で確信をつかむことができました。しかし、これからは石川先生が言うようにたくさんの人とつながり、みんなと一緒に動いていくことも必要になっていきます。そのときに、自分の中だけで終わらせないことが大切だと思います。今回は、初めて会った全国のメンバーと、お互いを感じるこ

・Sさん

初めての参加で右も左もわからずでしたが全国の青年といろんな話が出来てとても楽しかったです。グループトークが多く、びっくりしましたが、逆に交流ができてよかったです。

来年も参加したくなりました。

・Oさん

3日間ありがとうございました。最初の日の石川先生の講話が凄かったです。アメリカが核廃絶を言い出した背景が初耳だったので大変興味深かったです。最後に石川先生がしっかりと本を読んで、自分の頭で考えて、勉強していかないとけないという意味の話がされていたので、私ももっと勉強しようと思、先生の本を一冊買って帰りました。これからの世界の平和の流れを創るのは、我々ですし、その為にもしっかりと勉強して、自分なりの平和活動ができるようになりたいと思つていきます。

・Tさん

ピースエッグは色々な立場年代の方と交流できるのでとても良い場だと思います。平和という大きなテーマの中で参加者それぞれが特に興味がある事・普段力を注いでいることにはやはり違いがありますが、雰囲気やなごやかですから肩の力を抜いてけこう素直に相手の意見や経験に耳を傾けることできたと思えます。

・Fくん

去年の北海道に続いて、2回目の参加でしたが、去年以上に熱い思いを語り合う3日間にする事ができました。全体としての感想としては、今回のピースエッグの「根底にあるテーマ」に対して、興味深く感じました。それは、平和に生きる権利、つまり「平和的生存権」だったと思います。平和活動はとても大切なことだけど、人間らしく生きる権利がきつちり土台として保障されていないと、平和について考える余地もありません。今の社会が抱えている大きな問題である「生きる権利」に焦点が当てられていたことが、去年とは違う特徴でした。そう考えると、ものごとは全てつながっていることを班のみんなとも話す中で再確認しました。自己責任だと割り切ってしまうがちな人は、班の人の中にもいましたが、根本にある問題についてとらえる中でその人も少し考え方を新たにできたようでした。